

# 軽井沢スキーバス事故対策検討委員会

## 安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策(平成28年6月3日) 概要

平成28年1月15日に発生した軽井沢スキーバス事故を踏まえ、再発防止策について徹底的に検討し、総合的な対策をとりまとめ。

### 基本思想

今回のような悲惨な事故を二度と起こさないという強い決意のもとに、

- 国は貸切バスの安全運行に関する遵守事項を強化し、その徹底を図ること。
- 国は貸切バス事業者のルール違反を早期に是正させるとともに、不適格者を排除すること。
- バス事業者、旅行業者は安全確保を最優先に据え、両業界等は協力・連携してルール遵守の環境整備を推進すること。

### 総合的な対策

#### (1) 貸切バス事業者、運行管理者等の遵守事項の強化

- ①運転者の技量チェックの強化
- ②運行管理の強化
- ③車両整備の強化
- ④事業用設備の強化
- ⑤その他、貸切バス事業の適正化のための各種負担の強化

#### (2) 法令違反の早期是正、不適格者の排除等

- ①違反事項の早期是正と処分の厳格化等
- ②許可更新制の導入等による不適格者の排除
- ③不適格者の安易な再参入の阻止

#### (3) 監査等の実効性の向上

- ①国の監査・審査業務の見直し
- ②事業者団体の自浄作用の強化
- ③民間指定機関による適正化事業の活用

#### (4) 旅行業者、利用者等との関係強化

- ①実質的な下限割れ運賃防止等の取引環境の適正化
- ②利用者に対する安全情報の「見える化」
- ③ランドオペレーター等に対する規制の在り方の検討

#### (5) ハード面の安全対策による事故防止の促進

- ①ガイドラインの策定
- ②導入促進に向けた支援等